

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
14年12月14日

と暴言

総選挙で自民党の暴走を
ストップさせよう！自共対決鮮明

自民党麻生副総理は総選挙の演説会で「この二年間で明らかに日本の景気は良くなっている。二年前より悪いのは、よほど運が悪いか、経営能力がないから」と言い放ちました。中小業者をバカにしているのか！さらに社会保障費の増加について「子供を産まないのが問題だ」と、子どもを産まないことが社会保障費の増加を招いていると演説しました。

今日一四日は総選挙投票日、安倍政権の暴走をストップさせるため誘いあって投票に行きましょう。

自民党員の会員「もう自民党と共産党
しかないな！」

消費税一〇％はもう絶対中止させないとだめだ！という自民党員。「本当の野党で自民党と対決するのは共産党だけだね」「斎藤弁護士は市長選挙で頑張ったね。もう総選挙でも共産党に対する抵抗感はないね」と言っていました。

魚市場に来た自民党候補に業者が「8%
でみんな赤字。絶対一〇%駄目だよ」

選挙運動に来た自民党候補が「今日はお客がいないんですね」と言ったら、聞いていた業者が「消費税が8%になったからだよ。みんなが赤字だよ。絶対一〇%はダメだからね」と食ってかかりました。一緒にいた地方議員が「共産党と同じこと言ってる」となにも言わずに帰ったそうです。

今日の投票日・安倍政権に業者・国民の怒りを示そう！

自民党・麻生副総理 よほど運が悪いか、 「営業が悪いのは 経営能力がないからだ」

日程

十二月十五日日婦人部三役会・本部三役会
十二月十八日財政部会・役員税金学習会
新年一月五日 青旗開き

商工新聞新年号に新潟民商が登場！

大形支部の会員さんが、納税課が差押えた預金のうち三十三万円の返還を約束させました。差押え解除するのはこの五年で一回だけ。五年前も民商会員でした。詳しい内容はぜひ商工新聞で！！
読者さん・会員さんの要求を解決するには、民商の仲間を増やしパワーアップする必要があります。商工新聞のよさを伝え、仲間を増やしましょう！！



2015年青旗びらき

消費税増税・戦争する国づくりにあったか民商の
団結で反撃！一斉地方選挙勝利

1月5日(月)午後6時分

新潟民商会館

会費 2000円 タクシー代本部負担

拡大表彰・強く大きな民商づくりに決起

渡辺正平さん(事務局OB)を

確定申告期間臨時事務局採用しました

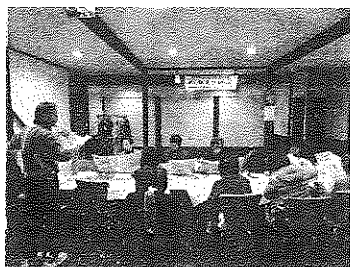
新人事務局の指導体制を強化するため確定申告期間事務局を退職した渡辺正平さんから臨時事務局員として活動してもらうことになりました。各支部の集まり等に参加しますのでよろしくお願いします。

婦人部総会・母親大会報告会を開催

亀田支部

十二月七日に会員のお店「えんではよこし」で支部の婦人部総会を開きました。五年ぶりの大雪という中、十五名の方の参加がありました。

最初に来賓で参加いただいた高橋会長、野沢婦人部事務局長から情勢に関する話がありました。丁度、選挙期間中という事もあり、どのように行動すれば現状を打開につなげるのか、またその力を得るためには組織の拡大（商工新聞の拡大）をする必要があると訴えがありました。その後、婦人部長のあいさつがあり中小業者の置かれている状況を改めて考えさせられました。



母親大会の報告会は、懇親会の中で行うことにして第二部が始まりました。おいしい料理の話まつた折り箱を食べながら渡部副部長からの報告を聞きました。

除草剤の毒性や、その毒に負けない遺伝子改良された種の話など、それを食べている人間への影響などいろいろな意味で考えさせられました。

民商とつながってほしいという人がたくさんいます！

商工新聞読者を増やしてみよう

◎事務局が元会員に電話しました。民商と分かるなり「市長選挙で斉藤さんに入れたよ。たくさん得票してよかったね。こんどは共産党だね」と言いました。

「民商に世話になったからね」と税金滞納で市交渉をしたときのことを話してくれました。「商売は不景気だし会費も大変。でも民商とは付き合っていたい」というので商工新聞を購読してもらいました。

◎これも事務局が元会員に電話した時のことです。会員だったお母さんがお風呂で電話に出れませんでした。高校生と思われる男の子が、民商がお母さんと資金繰りで相談していたことを覚えていて、「ありがとうございました」「母に伝えます」と。気持ちのこもった電話に気持ちが温かくなりました。

全商連 第五一回新事務局員学校 開催！

一月一日（月）～五日（金）、愛知・豊橋に全国から男性四七名・女性二六名が集まりました。新潟からは、新潟民商の新事務局員、長谷川と鈴木が参加。

毎朝七時一五分のラジオ体操から始まり、連日講演・班会・簿記講座と、二〇時三〇分まで盛りだくさんでした。

*** 感想 ***

行く前は、長期間だと少し憂鬱でしたが、あつという間に最終日を迎え、淋しい気持ちになりました。

講演は、三六歳で会計事務所に転職した税理士の管さんのお話が、とても勇気づけられました。決算書の見方・個人と法人の確定申告の違い・消費税の確定申告と学ぶことが多かったです。実務がわからないと納税者の権利・利益を守れないという事で、人権侵害の税務調査・滞納への交渉に実態を解明し戦うためにも、学んでいきたいと思いました。

今回は学生に戻った気分、また年齢も前職も様々な人達に出会え、いろんな民商の状況もわかり、とても有意義な時間となりました。このつながりを大切にしていきたいです。

鈴木彩子

学校の初日、同じ部屋になった四人の方と仲良くなり、各民商の状況や問題を語り合いました。新入同士で同年代の仲間と出会えたことがとても嬉しかったです。

講義では、池上洋通さんの情勢の話が印象的でした。今の軍事政策での大企業の関わりを具体的な数字で表しており、一般の国民が知らないところで多額の税金が動いていることを初めて知りました。要求運動の講義では、事務局の「聞く力」が大事だと感じました。それは、直接の要求ではなく、潜在している要求を汲みとる力です。学校生活で学んだこと、良い仲間と繋がれたことを、これからの事務局活動に活かします。

長谷川 貴史

